

contents

- ▶新年のごあいさつ 2
- ▶みんなのひろば 4
- ▶点描・町長の動き 5
- ▶役場からのお知らせ 7
- ▶読書の森 14
- ▶健康情報 15
- ▶暮らしの情報 16

2014 January No.492

ひまわり だより 1月号



12月11日小竹保育所の餅つきの様子
(記事は20ページをご覧ください。)

新年のごあいさつ

小竹町長 松尾 勝 徳

小竹町民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。

昨年は、安倍政権の経済成長を優先した「アベノミクス」政策によって政権運営を図り一定の経済効果が出ている一方、東日本大震災の復興や原発の事故処理もいまだ最終的な解決の糸口が見えぬまま年を越しました。

地方分権改革については遅々として進まず、過疎化、少子高齢化の進行や地域産業の衰退等、町村を取り巻く環境は依然として厳しく、町村はきわめて厳しい財政運営を強いられています。町村がより自主的・主体的な地域づくりを進めるには、地域の自立性を高めるとともに、財政基盤の確立が不可欠になってまいりました。

町づくりを進めるためには、地域住民と行政の「協働・共生」社会の実現が必要です。まず個人がで

きることを、したいことをやり抜く（自立・自助）、個人ではどうしても無理なこと、できないことは家族・身内が手を差し伸べる（互助）、家族・身内では無理なことは友人・近隣が支援する（近助）、それでも無理なこと、できないことは世代間・地域住民どうしが一定の仕組みを作って支援する（共助）、それでも無理なこと、できないことは身近な自治体である役場が担う（公助）ことです。このことを踏まえて、平成28年度を目標年次とする第4次小竹町総合計画後期基本計画における町の将来像をめざし、住民の皆さまがたのご理解とご協力をいただき、活気に満ちた潤いのある「地域協働・共生」の町づくりの実現に努めてまいります。

また、人口減少社会の到来など、厳しい社会環境の変化が迫る中、



分かち合い、
支え合い、
助け合える
地域づくり

医療、福祉、介護など住民が生活する上で欠かせない施策については、高齢者の健康づくりや予防に力点を置き、「健康長寿・老楽の町」づくりをめざします。

子ども・子育て支援については、子育て世代の親と子が交流を深めるため子育て支援センターの充実を図るとともに、町の教育施策に基づき調和のとれた人間形成をめざす学校教育の充実を図り、町の将来を担う人材育成に努めてまいります。

自動車関連企業のほか大型商業施設、エネルギー関連企業などを含めた企業誘致も着々とその

成果を上げてまいりました。今後は、さらに雇用の確保と定住化促進施策を進め、町の人口増を図ってまいります。また、この機を逃さず、商業・工業・農業の連携を深め、魅力ある町の「産業づくり」を進めてまいります。また、中・長期的な施策としては、庁舎移転改築、下水道の整備、町営住宅の長

寿命化などのほか町内に数多く残された歴史遺産・産業遺産など

を活かした観光行政の推進に努めるとともに、「安全で安心して暮らせる町づくり」のため、地域防災計画に基づき関係諸団体の協力をいただき、各自治会で設置された自主防災組織を活かした防災・減災対策の強化に努めます。

平成22年に「未来につなぐ元気なまちづくりに向けて」を基本理念として策定した「第5次行政改革」も最終年度を迎えました。持続可能で安定した町の財政基盤確立のため、収入の確保と収支の改善に努めます。

本年も「分かち合い、支え合い、助け合える地域づくり」のため、「浅きを去って深きに就くは丈夫の心なり」、この言葉を戒めとして、町政を担わせていただきま





◎小竹中学校吹奏楽部演奏会

10月21日、小竹中学校の吹奏楽部の生徒たちが小竹南小学校で演奏会を行いました。毎年行っているこの行事は、中学生にとっては小学校への凱旋、小学生にとっては将来の成功モデルに出会う場となっています。会場中が興奮と喜びにあふれ、小竹南小学校の木山優樹くん(6年)は「来年は、小竹中学校の吹奏楽部に入るので、よろしくお願いします」とあいさつをし、会場中の皆さんからたくさんの拍手を受けました。



◎大祖神社「奥の院」鳥居を新設

皆さんは、赤地区の大祖神社に残る岩見重太郎伝説を知っていますか。諸国に豪傑伝説を残したことで知られる岩見重太郎。重太郎は武者修行中に赤地に立ち寄り、その際、神のいけにえとされた娘の代わりとなり、突然現れた妖怪の狒狒を退治したとされています。大祖神社には、その狒狒を退治したとされる場所が、「奥の院」としてまつられています。

この度、その「奥の院」の鳥居が新しく建てられました。機会があれば、ぜひ立ち寄り、ご参拝ください。

◎秋季環境美化運動

11月24日に、町内一斉の秋季環境美化運動(小竹町環境衛生連合会主催)が行われました。

町民、各企業および団体のみなさまのご協力により、可燃ごみ3,730kg、粗大ごみ1,320kg、ビン・缶330kg、合計5,380kgの不法投棄ごみが回収されました。

今後も一人ひとりの心がけで、より一層の環境美化へのご協力をよろしくお願いします。



◎おめでとうございます

小竹町スポーツ推進委員の林 弘信氏が、「第54回全国スポーツ推進委員研究協議会」において、平成25年度スポーツ推進委員功労者表彰を受け、11月25日に松尾町長に報告しました。

今回の表彰は、地域スポーツの推進のため、事業の実施に係る連絡調整ならびにスポーツ実技指導その他スポーツに関する指導および助言を行うスポーツ推進委員として、功績顕著な人に贈られるものです。林氏は、剣道教室で子どもたちにスポーツ指導を行っており、今回の受賞を終始笑顔で報告していました。



町長の動き — 11月21日から12月20日まで —

11月22日	自治会長会、環境衛生連合会役員会	庁内会議室
11月24日	秋季環境美化運動 少年剣道教室創立35周年記念大会	町内 町民体育館
11月26日	直方県土木整備事務所来庁 年末年始特別警戒出陣式	町長室 直方警察署
11月27日	福岡県国民健康保険診療施設運営会議 中小機構東京本部木村部長来庁 「小竹に住みたい」町づくりの会	国保会館 町長室 小竹町商工会
11月28日	見守り協力員研修生講義 すみよか計画策定推進委員会	総合福祉センター 包括支援センター
11月29日	水防班長会議 自治会長会・環境衛生組合長会合同会議	庁内会議室 総合福祉センター
11月30日	ボランティア連絡協議会との交流会	総合福祉センター
12月1日	小竹幼稚園「教育の日」 庁議	小竹幼稚園 庁内会議室
12月3日	後期高齢者医療広域連合定例監査・福岡県町村会理事会 人権講演会	自治会館 中央公民館
12月4日	議会運営委員会 国土交通省遠賀川河川事務所所長来庁	庁内会議室 町長室
12月5日	12月定例会議会(～13日まで)	議場
12月6日	民生委員児童委員委嘱状伝達式	総合福祉センター
12月10日	防災会議	総合福祉センター
12月12日	職員自衛隊入隊研修激励	飯塚駐屯地
12月14日	小竹ガッツ35周年記念祝賀会	のがみプレジデントホテル
12月16日	中小機構用地引き渡し (株)長大 幸田氏来庁	町長室 町長室

点描

町 長 コ ラ ム

日本経済が右肩上がりで成長した時代は税収の増加を背景に、行政は住民の求める政策を行うことができた。しかし、国も地方も深刻な財政難に陥っている。新たな政策を進めるためには何かを諦めたり、見直したりする必要がある。「あれもこれも」実現できた時代から、「あれかこれか」を選択していかねばならぬ。

い時代になった。新年度に向けた予算編成に苦慮している。過去の借金返済、福祉予算の増大、老朽化した公共施設の更新など多くの課題に直面している。駅周辺開発、庁舎問題、観光行政のほか「移住定住すみよか計画」など新たなニーズへの対応も迫られている。この難局を乗り切るためには行財政改革の取り組みや、説明責任を果たすため情報の伝え方の改善とともに、住民とともに考えるための工夫も重要になる。希望のない選択は理解が得られないが単なる希望的観測でもない。現実的課題を直視して優先順位を示していきたい。「志定まれば 気盛んなり」(吉田松陰)。この決意をもって新しき年に挑みたい。

小竹旬句会

阿部天風 選

なるようになるさの余生葛湯吹く 豊崎 民恵
河豚を釣る漁師の顔の赤らみて 尾上 礼子
冬の星影を縮めて動きけり 松尾清一郎
母逝きて二十五年や冬牡丹 時川寿美子
葉牡丹や女二人の悔み事 門田 睦子

小竹中央公民館サークル

阿部天風 選

湖に睡みし鴨を見てをりし 塔野八千代
笹鳴くを聴くこと暫し足を止め 青柳満喜代
絵を画いて独り暮しや笹子鳴く 松井かほる
笹子鳴く窠元へ行くのぼり径 松崎 直
鴨去って荒涼の湖暮れにけり 藤野 久子

小竹同人句会

阿部天風 選

冬帽子深く被りて病みてをり 原賀 静子
店閉じて渦巻ききれぬ寒牡丹 松尾 治子
枯菊やほむらに匂ひ漂わせ 安藤つき子
指なしのこれも手袋買ひにけり 小嶋 亮子
極月のあつけらかと無一物 阿部 天風

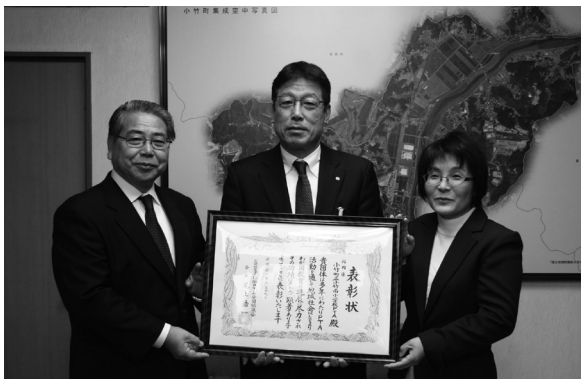
俳句

小竹南小学校 P T A

日本 P T A 全国協議会会長賞受賞

小竹南小学校 P T A は、11月19日に東京都で行われた「公益社団法人日本 P T A 全国協議会」創立65周年記念式典において、日本 P T A 全国協議会会長より表彰を受けました。

今回の表彰は、全国の中で幼稚園・小学校・中学校等約120校が受賞しました。小竹南小学校 P T A は、長年取り組まれてきた親子で朝ご飯を作る取り組み（「朝ご飯の鉄人」）や地域と一緒に子どもたちの育成を図る取り組みが高い評価を受け、表彰されました。



△左から神谷洋文校長、松尾町長、リース香織 P T A 会長



△朝ご飯作りに取り組む田中春仁くん(6年)

12月9日には、小竹南小学校校長 神谷洋文先生と P T A 会長 リース香織さんが、松尾町長に今回の受賞の報告をしました。神谷校長先生は、「このような名誉ある賞をいただいて本当に光栄です。これまで本校 P T A 活動に熱心に取り組んでこられた先輩がたをはじめ、現保護者の皆さま、そして P T A 活動にご理解とご協力をいただいた地域関係者の皆さまのおかげです。」と話してくださいました。

小竹南小学校 P T A のあゆみ

年月日	主なできごと
昭和22年	小竹南小学校と改称、母親成人学級研究校に指定
昭和23年4月	小竹南小父母教師会として設立
平成18年4月	県 P T A 連合会「新家庭教育宣言」に参加し、「親と子で朝食づくり」に取り組む。現在も、「朝ご飯の鉄人」として継続
平成24年1月	鞍手地区 P T A 連合会研修会で、「朝ご飯の鉄人」の取り組みを中心に実践発表
平成24年10月	九州ブロック P T A 研修会第4分科会「健全育成と地域活動」で「地域と連携して子どもの健全育成を図る P T A 活動」と題して報告
平成25年6月4日	県 P T A 連合会会長より表彰
平成25年11月19日	日本 P T A 全国協議会会長より表彰



20歳になったら国民年金

問い合わせ▶直方年金事務所 ☎0949・22・0905

国内に居住する20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、国民年金保険料を納めることになります。

●国民年金(基礎年金)

3つのメリット

- ①老後を支えます
↓老齢基礎年金
- ②病気やけがで障害の状態になったときに支えます
↓障害基礎年金
- ③加入者が亡くなったとき、子のある配偶者、子を支えます
↓遺族基礎年金

●世代と世代の支え合いの仲間作り

公的年金制度は、現役世代が納める保険料で高齢者の年金を負担するという「世代と世代の支え合い」が基本です。

●「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」

収入等がなく保険料の支払いが困難な場合は、「学生納付特例制度」(学生のみ)、「若年者納付猶予制度」(30歳未満)などの保険料納付猶予制度があります。

◆学生納付特例制度とは

学生納付特例制度は、申請者本人の所得額が一定以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(修業年限1年以上である課程)、一部海外大学の日本分校に在学する人です。

◆若年者納付猶予制度とは

若年者納付猶予制度は、学生でない30歳未満の人で、本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

どちらの制度も、承認された期間は老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に算入されますが、年金額には反映されません。しかし、収入を得られるようになり保険料の納付が可能となった時に「追納制度」を利用すれば、将来受け取る年金を増額することができます。



農業振興地域(農用地区域)の除外申請の受付を閉鎖します

問い合わせ▶産業課農林振興係 ☎2・1167

小竹町では、農用地の全体見直しを実施します。このため、農地を農地以外の地目に転用する場合、農用地区域に指定された農地については除外申請が必要ですが、右記の期間内は申請の受付ができませんのでご了承ください。

【閉鎖期間】

平成26年1月1日(水)から
平成26年6月30日(月)まで



農業委員会からのお知らせ

問い合わせ▶小竹町農業委員会 ☎2・1167

農業委員会選挙人名簿の登載を 受付します

【受付期間】1月6日(月)から1月9日(木)まで

【資格要件】

- 平成26年1月1日現在で小竹町に住所を有する人で、平成6年4月1日までに生まれた人
- 田・畑10アール以上の農地につき耕作に従事する日数が年間60日以上の人

▷農事組合未加入者は、農業委員会にご連絡ください。



国民健康保険からのお知らせ

問い合わせ▶健康増進課保険年金係 ☎2・1224

特定健診、受けたことがある人もない人も毎年受けましょう

特定健康診査とは、生活習慣病(高血圧・糖尿病・高脂血症)になる前の段階で発見し、生活習慣病改善などで予防することを目的とした健診です。

小竹町国民健康保険では、40歳から74歳までの被保険者の皆さんを対象とした特定健康診査を実施しています。該当する被保険者には、昨年5月に平成25年度特定健康診査受診券(桃色)を送付しています。

まだ特定健康診査を受けていない人は、ご自身の健康状態を知る良い機会となりますので、受診してみませんか。

●平成26年度国民健康保険被保険者証の発送について

小竹町の国民健康保険被保険者証は、平成25年4月からカードになり、被保険者ひとりに1枚を交付しています。

平成26年4月からの被保険者証については、3月上旬頃、世帯主あてに簡易書留で世帯全員分をまとめて発送す

る予定です。そのため、本年度から地区公民館等での被保険者証の交付は行いません。

※被保険者証の発送は、前年度までの国民健康保険税の滞納がなく、平成25年度第8期分まで完納している世帯が対象となります。それ以外の世帯は、保険年金係窓口(⑧番)で交付します。

●国民健康保険への加入の手続きは14日以内に

職場の健康保険(健康保険組合や共済組合など)に加入している人、後期高齢者医療制度に加入している人および生活保護を受けている人を除くすべての人が国民健康保険に加入します。

退職により職場で加入していた健康保険をやめたときや職場の健康保険の被扶養者から外れたときは、事業所が発行する資格喪失証明書を持参のうえ、14日以内に加入の手続きを行ってください。



第15回糖尿病および合併症予防のための講演会～筑豊地区(小竹町)～

問い合わせ▶小竹町立病院 ☎2・0282 / 小竹町保健センター ☎2・1864

日本糖尿病協会福岡県支部(九大第二内科研究室) ☎092・671・0611(FAX 兼用)藤本さん

日本国内の糖尿病患者数は、糖尿病予備軍を含めると2,000万人以上と言われています。糖尿病を放置すると網膜症、腎症、神経痛や動脈硬化による心筋梗塞および脳梗塞などの合併症を引き起こす大変な病気です。

今回、小竹町で糖尿病に関する講演会および健康相談を実施することになりました。現在、糖尿病治療で悩んでいる人や糖尿病に関心がある人など、どなたでもお越しください。

- 開催日 平成26年2月23日(日)
- 時間 12時から16時まで
- 会場 小竹町中央公民館 ※ 入場無料

【内容】

☆12時から16時まで

- ・身長・体重・腹囲・血圧測定・血糖値測定
- ・健康相談(医療相談・栄養相談・生活相談・お薬相談)
- ・糖尿病に関する展示(食品・医療器具の説明展示)

☆13時30分から15時まで

- ・教育講演:小竹町立病院長 加来隆一郎先生
- ・糖尿病患者さんの体験発表

【主催】日本糖尿病協会福岡県支部・小竹町

【共催】小竹町立病院

【後援】福岡県糖尿病対策推進会議・筑豊糖尿病療養指導士会・直方鞍手医師会・筑豊糖尿病患者会・筑豊糖尿病懇話会



小竹町立小竹幼稚園 平成26年度新入園児募集

問い合わせ▶町立小竹幼稚園 ☎2・3855

【募集対象児】
3歳児▽15名
4・5歳児▽若干名
【入園資格】小竹町内に住所を有している幼児で、平成22年4月2日から平成23年4月1日までの出生者（3歳児）、平成21年4月2日から平成22年4月1日までの出生者（4歳児）、平成20年4月2日から平成21年4月1日までの出生者（5歳児）
【募集期間】1月8日（水）から2月12日（水）まで



【申込方法】小竹幼稚園または学校教育係（中央公民館）にある書類に必要事項を記入し、小竹幼稚園または学校教育係（中央公民館）へ提出してください。



後期高齢者の健康診査について

問い合わせ▶福岡県後期高齢者医療広域連合

☎092・651・3111

年に一度は
健康診査を
受けましょう！

福岡県後期高齢者医療制度の被保険者を対象に生活習慣病の予防および早期発見・早期治療のため、健康診査を実施しています。

平成25年度の受診期限は平成26年3月31日です。まだ受診していない人は、実施医療機関等でお早めにご予約の上、受診してください。

●受診時の自己負担金
五百円

●受診のときは、「被保険者証（保険証）」と広域連合

が郵送した「受診票」が必要で、受診票が見あたらない場合は再発行します。ので、問い合わせください。

※生活習慣病（糖尿病や高血圧症など）で治療中の人は受診の対象となります。



排水設備工事責任技術者 新規・更新登録の申請受付

問い合わせ▶上下水道課下水道事務係 ☎2・1945

下水道の宅内排水設備に関する工事責任技術者の新規登録および更新登録の申請を次の要領で受け付けます。

【対象】
〈新規登録〉
福岡県下水道排水設備工事責任技術者試験に合格した人（合格証の有効期限が平成26年3月31日以降の人）
試験参加市町に責任技術者として登録されている人



〈更新登録〉
▼平成25年度福岡県下水道排水設備工事責任技術者更新講習を受講した人
【受付期間】1月27日（月）から2月7日（金）まで
【申請先】上下水道課下水道事務係 ☎2・1945



今月の納税

税金は納期限までに納めましょう

問い合わせ▶税務住民課収納係 ☎2・1216

集合税 — 町県民税・固定資産税・国民健康保険税 —

第8期納期限 1月31日（金）

【口座振替日 1月27日（月）】

▶税の公平性

納付期限内に税金を納めた人との税の公平性を保つため、納期限が過ぎた後も納付がない場合、督促状を送ります。督促後、完納されないときは差押え等の処分の対象になりますので、納期限までの納付をお願いします。

▶口座振替による納税について

振替日は毎月25日（振替日が休日の場合は翌営業日、12月と2月は22日）です。自動的に指定の口座から税金が引き落とされるので、納め忘れの心配がありません。手続きは、町指定金融機関（福岡銀行、西日本シティ銀行、福岡ひびき信用金庫、飯塚信用金庫、直鞍農協、ゆうちょ銀行）または税務住民課で行えます。



民生委員・児童委員を紹介します

問い合わせ▶福祉課一般福祉係 ☎2・1219



委員の紹介(敬称略)▶下段左から▷矢島恵美子、貝原陸奥子、友永テル子、齋藤一枝、有尾妙子、石川憲彦、岡田光晴、永津真由美、上野道男、白土ヒフミ、井野口克子 中段左から▷長野博好、野見山由美子、千代原一恵、平川博志、磯田厚好、高岸信子、古川広登、井手尾和徳、良永陽臣、松島早苗、吉野房子、井浦弘子、宮本幸子、富田文代 上段左から▷平尾正人、木下千枝子、中堀春子、加藤真由美、江藤哲教、渡部銘子、庄内正義、梶原扶美江、萬田美代子、松下満子 別窓▷洲上高義

委員名	住 所	電話番号	担当地区	委員名	住 所	電話番号	担当地区
磯田 厚好	小竹区2組	2・6209	小竹区1・2・3・4・5組	野見山由美子	中央区3組	2・1481	中央区3・4組、新山崎全区
高岸 信子	小竹区2組	2・6464	小竹区6・7・8・11組	千代原一恵	中央区2組	2・2265	中央区1・2・5・6組
加藤真由美	峰畑区2組	2・1813	峰畑区1・2組	井野口克子	南良津区1組	2・4010	南良津全区
齋藤 一枝	峰畑区3組	2・4539	峰畑区3・4・5組	長野 博好	兵丹区3組	0949・23・3604	兵丹全区
古川 広登	芦北区3組	2・2439	芦北全区	井浦 弘子	赤地区4組	0949・24・1486	赤地区1・2・4・7・9組
白土ヒフミ	勝野1区5組	2・1612	勝野1区1・2・3・4・5・6・11組	宮本 幸子	赤地区3組	0949・23・3347	赤地区3・5・6・8組
松下 満子	勝野1区6組	2・0369	勝野1区7・8・9・10・12・14組	吉野 房子	御徳1区4組	2・1616	御徳1区3・4・5・9組
矢島恵美子	勝野2区1組	2・4353	勝野2区1・2・11・12・13組	庄内 正義	御徳1区4組	2・2863	御徳1区1・2・7・8・10組
貝原陸奥子	勝野2区3組	2・0814	勝野2区3・4・5・6組	平尾 正人	御徳2区3組	2・7132	御徳2区1・2・10・11・14組
木下千枝子	勝野2区10組	2・3117	勝野2区7・8・9・10組	上野 道男	御徳2区8組	2・3707	御徳2区3・4・5・15・16組
洲上 高義	七福区11組	2・1689	七福区1・3・5・7・11・13・26・27組	松島 早苗	御徳2区8組	2・1886	御徳2区6・7・8・9・12・13・17組
石川 憲彦	七福区14組	2・7033	七福区2・4・12・14・18・28・30・31・32・33・34組	平川 博志	御徳3区1組	2・5479	御徳3区1・2・3・4組
岡田 光晴	七福区24組	2・7849	七福区16・17・20・22・23・24組	井出尾和徳	御徳3区8組	2・6659	御徳3区5・6・7・8組
良永 陽臣	七福区21組	2・6684	七福区15・19・21・25・29組	萬田美代子	栄町区6組	2・7430	栄町区5・6・7・8・12・13組
梶原扶美江	新多区3組	2・3640	新多区1・2・3・4組	富田 文代	栄町区10組	2・3419	栄町区1・2・3・4・9・10・11組
江藤 哲教	新多区5組	2・0511	新多区5・6・10・12組	中堀 春子	本町区2組	2・8867	本町全区、定住促進住宅(1・2棟)
有尾 妙子	新多区9組	2・0324	新多区7・8・9・11組	友永テル子	毛勝区4組	2・7015	毛勝全区
永津真由美	峰畑区2組	2・6905	主任児童委員	渡部 銘子	栄町区12組	2・1577	主任児童委員



ふくおか省エネ・節電県民運動実施中！ 経済活動に支障のない範囲での 節電のご協力をお願いします

この冬、九州では、平成26年3月31日までの平日8時から21時までの間、数値目標を設けない節電が要請されています。

県では、特典つきの「省エネ・節電県民運動」を3月末まで実施します。

ぜひご参加いただき、無理のない範囲で節電に取り組んでいただきますようご協力をお願いします。

※高齢者の皆さんなどにつきましては、それぞれの事情のもと、無理のない範囲でご協力をお願いします。

【問い合わせ】

・県の節電対策

県エネルギー政策室

☎092・643・3148

・省エネ・節電県民運動

県環境保全課 ☎092・643・3356



小竹西小学校 第2回廃品回収のお知らせ

問い合わせ▶小竹西小学校 ☎2・0079

P T A事業の一つとして、本年度2回目の「廃品回収」を下記のとおり実施します。廃品は8時までに回収場所に出していただければ、児童や保護者が集めに行きます。よろしくお願いします。

【日時】2月2日(日)※雨天時中止

(実施については、町の無線放送でお知らせします。)

【対象地区】栄町区、本町区、新多区、毛勝区

【時間】8時までに各地区の回収場所(もしくは、道路に面した分かりやすい場所)に出してください。8時30分から回収します。

【回収品】

回収できるもの	一升ビン、ビールビン、ケース、アルミ缶、新聞・雑誌・段ボール ※種類別にまとめてお出してください。
回収できないもの	油ビン・透明ビン・牛乳ビン・すりガラスビン・雑ビン、スチール缶・古着・ふとん等



第7回小竹ふる里マラソン大会 参加者募集

問い合わせ▶教育課社会教育係 ☎2・0452

【日時】2月9日(日)9時から

【場所】御徳大橋下サイクリングロード
駐車場▽小竹中学校、御徳大橋下駐車場

※駐車場の台数には限りがあります。

【種目】1・2・3・5 km

【参加費】
小中学生▽二百円
高校生以上▽五百円

【申込締切】1月28日(火)

▼参加資格および申込方法については、問い合わせください。



△第6回小竹ふるさとマラソン大会



今こそ、間伐を行いましょ

問い合わせ▶産業課農林振興係 ☎2・1167

◆スギヒノキ林を長期間手入れできず、お困りの森林所有者へ

福岡県では、長期間放置されたスギヒノキ林を手入れし、健全な状態で次世代へ引き継ぐため、森林環境税を活用して市町村が事業主体となつて、間伐などを行う荒廃森林再生事業に取り組んでいます。

間伐は健全な森林を育てる大切な作業です。緑豊かな森林を次世代に引き継ぐため、今こそ間伐を行いましょ。

◆対象森林・事業要件

▽概ね15年以上手入れがされていないスギやヒノキ林

▽1施工地の面積が〇・二ha以上

▽市町村と森林所有者との間で事業実施に関する協定を締結

◆整備費用

▽森林所有者に負担はありません(市町村が全額負担)。

▽事業の実施に必要な作業路も森林所有者の負担なしで開設できます。

写真と記事の提供▷小竹北小学校

◆北小フェスタ

11月10日(日)に、小竹北小学校で『小竹北小フェスタ』ふれあい、学び合い in 北小』が開催されました。

第1部では各学年による発表、第2部では福岡教育大学名誉教授の横山正幸先生を招き、保護者を対象に「親として心がけたいこと」というテーマで講演をしてい

ただきました。「諸外国から見ても自尊感情の低い日本の子どもたち、体験すべきことをしっかりと体験させることが必要」とアドバイスをいただきました。短い時間でしたが、日常の学習成果を子どもたちが表現し合ったり、講師の話を保険者と一緒に聴くことができ、本当に有意義な時間でした。



1年生
音楽劇「大きなかぶ」



2年生
音楽劇「秋みつけ」



3年生
国語劇「三年とうげ」



4年生
音楽「音の世界」



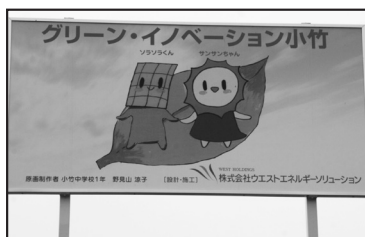
5年生
総合「遠賀川研究所」



6年生
外国語「MOMOTARO」

グリーン・イノベーション小竹 マスコットキャラクター考案

小竹中学校2年 野見山涼子さん



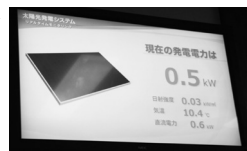
穴井忠幸校長(左)、野見山涼子さん(右)

平成25年2月に操業開始した御徳波打地区の大規模太陽光発電施設(メガソーラー発電施設)グリーン・イノベーション小竹の入口に、野見山涼子さん(小竹中2年)の考案したマスコットキャラクターが描かれた看板が立っています。昨年10月、環境にやさしい再生可能エネルギー発電施設として多くの人に親しんでもらえるようにと、町教育委員会が小竹中学校の生徒を対象にマスコットキャラクターを募集しました。そして、いくつかの作品の中から野見山さんの作品が選出されました。

12月9日には、小竹町および小竹町教育委員会から野見山さんに感謝状が贈られました。「まさか自分の

作品が選ばれると思っていなくて、びっくりした」と話してくれた野見山さん。取材時にはまだ本人も見えていないということでしたが、みなさんも近くをお通りの際には、ぜひご覧になってください。

小竹中学校屋上には現在、ソーラーパネル120枚が設置されています。発電能力は30キロワットで、教室等の電灯に利用し、余剰分は町の売電収益となります。11月末には、校舎玄関に発電状況などを示すモニターが設置され、生徒が自然エネルギーを肌で感じられるようになっていきます。



写真と記事の提供▷小竹西小学校

◆西小フェスタ

同じく11月10日(日)、小竹西小学校では『西小フェスタ2013』が盛大に開催されました。

まず、校区をまわり、西小の伝統である「鼓笛隊」の演奏により保護者や地域の人々へ呼びかけを行いました。
フェスタでは、全校合唱、近接学年ごとの発表、南陵太鼓の演奏が行われました。その後、教育委員会・給食センターが準備したカレーライスをみんなでおいしくいただき、二百八十名を超える人々で賑わいました。



◆『次代を担う子どもの文化芸術体験事業』実施！

12月13日(金)に、文化庁主催の「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」を実施しました。東京から劇団「皐風会」に来ていただき、狂言「附子」と能「土蜘蛛」を鑑賞しました。当日は、西小学校全児童、保護者・地域のみなさん、小竹町教育委員会ほか、小竹南小学校の6年生も一緒に鑑賞しました。

この公演の前にはワークショップを行い、能楽の説明を受けたり、能の謡・作法の練習をしたり、能面付け体験をしたり、笛や太鼓を演奏してみたり、能楽師と共演したりなど、普段なかなか経験することのない貴重な体験をしました。

能楽は、約六百五十年もの間続いている世界で一番古い舞台芸術で、二〇〇一年に「世界無形文化遺産」第1号に認定されました。

今回、本物の舞台芸術に触れる機会を持つことができ、子どもたちも日本の伝統文化に興味・関心を持つことができました。



●訂正とお詫び

12月号に掲載した小竹南小学校研究発表会の記事の中の4年生の写真に誤りがありました。正しくは下の写真です。

関係者の皆さまにご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。



小竹南小学校
小竹北小学校
小竹西小学校
小竹中学校

3学期始業式
1月8日(水)

●町内各小中学校の3学期始業式のお知らせ



ゆきのひ

エズラ・ジャック・キーツ・文・絵 きじまはじめ・訳
偕成社



雪が積もった朝、ピーターは外へ飛び出した。雪落としに雪だるま??雪で遊んだ一日の新鮮な感動と素朴な喜びを、美しい貼り絵で描いた心に余韻の残る絵本です。

わらべうたであそびましょ！

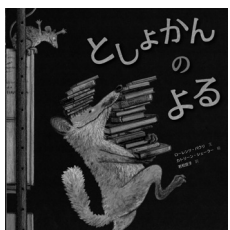
さいとうしのぶ・編・絵
のら書店



男の子が鏡の前で「あがりめさがりめ」を歌っていると、ねこさんとだるまきょうだいが鏡から飛び出てきました。みんなで「だるまさん だるまさん」「いっぽんぼし」を歌っています。新しい仲間も加わってにぎやかに。

としょかんのよる

ローレンツ・パウリ・文 カトリーン・シェラー・絵
若松宣子・訳 ほるぷ出版



「としょかんって、なんだ？」文字が読めないキツネは、図書館や本がどんなものなのか、しりませんでした。けれどネズミがだしてくれた絵本はなんだかおもしろそうです。キツネはすにすわると絵本をひらきましたー。本がむすんでくれたネズミとキツネのあたらしい関係。

起終点駅ターミナル

桜木紫乃・著
小学館



笹野真理子が函館の神父・角田吾朗から「竹原基樹の納骨式に出席してほしい」という手紙を受け取ったのは、先月のことだった。十年前、国内最大手の化粧品会社華清堂で幹部を約束されていた竹原は、突然会社を辞め、東京を引き払った。当時深い仲だった真理子には、何の説明もなかった。竹原は、自分が亡くなったあとのために戸籍謄本を、三ヶ月ごとに取り直しながら暮らしていたという——（「かたちないもの」）。



読書の森

図書室にある本を紹介しています。

八重の桜〈四〉

山本むつみ・著 五十嵐佳子・ノベライズ
NHK 出版



明日も咲いている。小説版『八重の桜』全四巻ついに完結！

明治という時代を駆けぬける八重。日清・日露戦争が起こると、「弱者はいたわらねばならぬ」という会津の教えのもと、仲間とともに篤志看護婦として名乗りをあげる。新たな時代を切り拓くべく、八重たちは果敢に行動していく——。

幕が上がる

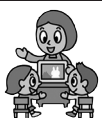
平田オリザ・著
講談社



北関東の高校に通うさおりは、演劇部最後の一年を迎えようとしていた。姫キャラのユッコ、黙っていれば可愛いガッル、天才・わび助と共に、年にたった一度の大会に挑む。目指すは地区大会突破。そんな時、学校に新しい先生がやって来た。東京の大学で演劇をやっていたというスッゴイ美人。「何だ、小っちゃいな、目標。行こうよ、全国」。え？すべてはその一言から始まった。高校演劇は負けたら終わり。男子よりも、勉強よりも大切な日々が幕を開ける。

子どもたちに絵本の楽しさを伝えています

みて！きいて！
おたのしみおはなし会



日 時▶3月16日(日)
11:00~12:00
場 所▶小竹町中央公民館
内 容▶ファザリングジャパン九州によるパパのおはなし会



開館時間 8:30~17:15
問い合わせ 中央公民館 ☎2・0452

無料クーポン券の対象者▷女性(年齢は平成25年4月1日基準日)

子宮がん	生年月日	年齢	乳がん	生年月日	年齢
○	平成4年4月2日から 平成5年4月1日まで	20歳	○	昭和47年4月2日から 昭和48年4月1日まで	40歳
○	昭和62年4月2日から 昭和63年4月1日まで	25歳	○	昭和42年4月2日から 昭和43年4月1日まで	45歳
○	昭和57年4月2日から 昭和58年4月1日まで	30歳	○	昭和37年4月2日から 昭和38年4月1日まで	50歳
○	昭和52年4月2日から 昭和53年4月1日まで	35歳	○	昭和32年4月2日から 昭和33年4月1日まで	55歳
○	昭和47年4月2日から 昭和48年4月1日まで	40歳	○	昭和27年4月2日から 昭和28年4月1日まで	60歳

**女性特有の
がん検診を
受けましょう。**

平成25年度の女性特有のがん検診(無料クーポン券)の有効期限は3月末までです。

5月に送付しました無料クーポン券をまだ利用していない人は、ぜひ指定医療機関において検診を受けてください。

今月の健康行事

- ▶ 内容によっては事前に予約が必要なものと対象者が限られる場合がありますので、保健センターに問い合わせください。
- ▶ ウォーキング教室は、上靴、水筒、タオルを持参してください。
- ▶ 小竹町立病院で火曜日に予防接種を実施しています。詳しくは小竹町立病院へお問い合わせください。
※ 要予約 ☎2・0282
- ▶ 腎臓病予防料理教室は、材料の準備の都合上予約が必要です。
◎問い合わせ…保健センター ☎2・1864

1月

16日(木)：ウォーキング教室

10時～12時
中央公民館

17日(金)：腎臓病予防料理教室

10時～12時
保健センター

24日(金)：ウォーキング教室

10時～12時
中央公民館

2月

3日(水)：ウォーキング教室

10時～12時
中央公民館

13日(木)：ウォーキング教室

10時～12時
中央公民館

無料クーポン券で**子宮頸がん検診**が行える指定医療機関

	指定医療機関名	所在地	電話番号
直方市	医療法人有馬産婦人科医院	日吉町9-2	0949・22・0833
	田中産婦人科クリニック	大字頓野1000-27	0949・26・8868
	健康保険直方中央病院	大字感田523-5	0949・26・2311
飯塚市	(株)麻生飯塚病院	芳雄町3-83	0948・22・3800
	医)産婦人科・麻酔科 すどうクリニック	菰田西1-4-22	0948・22・2347
	医)田中クリニック	本町1712	0948・22・3280
	医)松岡産婦人科医院	飯塚10-10	0948・24・7963
嘉麻市	有松病院	鴨生824	0948・42・1108
田川市	ひだまりクリニック	大字楠824-20	0947・85・9765
	田川市立病院	大字楠1700-2	0947・44・2100
	社会保険田川病院	上本町10-18	0947・44・0460
中間市	医)桑原産婦人科医院	中間3丁目5-5	093・245・0052
	医)知足産婦人科医院	長津2丁目24-20	093・245・0559

無料クーポン券で**乳がん検診**が行える指定医療機関

	指定医療機関名	所在地	電話番号
直方市	健康保険直方中央病院	大字感田523-5	0949・26・2311
鞍手町	地方独立行政法人 くらて病院	大字中山2425-9	0949・42・2860
宮若市	医療法人相生会宮田病院	本城1636番地	0949・32・3000
飯塚市	さい医院	菰田西2丁目1番 21号	0948・28・1401
	飯塚市立病院	弁分633番地1	0948・22・2980
	(株)麻生飯塚病院	芳雄町3-83	0948・22・3800
嘉麻市	嘉麻赤十字病院	上山田1237番地	0948・52・0861
田川市	田川市立病院	大字楠1700-2	0947・44・2100
	社会保険田川病院	上本町10-18	0947・44・0460

○指定医療機関へ事前にお問い合わせの上、予約をしてください。

○上記以外の福岡県内の指定医療機関で子宮頸がん検診、乳がん検診を希望する人は保健センターまでお問い合わせください。

相談

補聴器交付(修理)

巡回相談

【日時】1月16日(木)10時から11時まで

【場所】小竹町総合福祉センター図書室

【持参するもの】身体障害者手帳、印かん、補聴器

●交付(修理)を受けた場合は、世帯の負担能力に応じて費用が必要ですよ。

【問い合わせ】福祉課一般福祉係
☎2・1219

高次脳機能障害家族

支援相談会開催

交通事故や脳卒中など脳の損傷で、記憶能力の障害、集中力や考える力の障害、行動の異常や言葉の障害が生じること(高次脳機能障害)があります。高次脳機能障害は、外見上わかりにくいいため、ご本人やご家族の負担が大きいのと言われています。悩みを抱え込まず、ご相談ください。

参加費無料、要予約

【日時】1月15日(水)14時から16時

時まで

【場所】飯塚総合庁舎2階

【対象者】家族や支援に携わる人

【申し込み・問い合わせ】福岡県障害者リハビリテーションセンター
☎092・944・2011

弁護士による

無料法律相談

【日時】1月15日(水)13時から15時まで

【場所】飯塚総合庁舎別棟会議室
※希望者は相談日前日までに予約してください。

予約番号☎0948・21・0390(平日9時から17時まで)

【問い合わせ】福岡県母子家庭等就業・自立支援センター飯塚プラ

ンチ☎0948・21・0390

クレジット・サラ金・ヤミ金

無料電話相談

【日時】平日毎日18時から20時まで

【相談方法】電話相談
▽相談用電話番号

☎092・724・9505

【主催】福岡県青年司法書士協議会(<http://www.fukuoka-seinenkai.org/>)

【問い合わせ】司法書士(稲毛さん)
☎092・517・4289

行政相談を

受け付けます

【日時】1月28日(火)10時から12時まで

【場所】役場1階ロビー

●相談料は無料で、秘密は厳守されます。

【問い合わせ】総務課まちづくり推進係☎2・1212

母子・父子家庭の就業支援について

町村在住の母子家庭のお母さん、父子家庭のお父さん(いずれも児童扶養手当受給者)を対象にハローワークと連携して就業支援事業を実施しています。

※事前に相談があった人のみ
平日▽対象者が居住している役場等に出向きます。

(9時から17時まで)
日曜日▽春日市のクローバープラザで相談を行っています。

(9時から16時まで)
※養育費の電話相談業務について

母子・父子家庭または離婚協議中の人などを対象に専門相談員が養育費に関する電話相談業務を実施しています。

(平日9時から16時まで)

募集

【問い合わせ】福岡県母子家庭等就業・自立支援センター飯塚プラ
ンチ☎0948・21・0390

自衛官候補生(男子)募集

【受験資格】18歳以上27歳未満の人(平成26年4月1日現在)

【受付】1月14日(火)まで

【試験日】1月19日(日)から1月21日(火)までのいずれかの2日間

【試験会場】陸上自衛隊小倉会場(小倉駐屯地予定)

【問い合わせ】自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所☎0948・22・4847

平成25年度

ポイント方式

県営住宅入居者募集

【募集住宅】県内に所在する県営住宅(対象団地、戸数等詳細については募集案内書をご覧ください。)

【申込受付】平成26年1月14日

(火)から平成26年1月22日(水)まで

【募集案内書配布】県住宅供給公社、公社管理事務所、公社管理事務所出張所、県営住宅課、役場管財課、県民情報コーナー

【問い合わせ】県住宅供給公社県営住宅管理部☎092・781・8029 / 県営住宅課☎092・643・3739

公立小中学校講師等登録者募集

福岡県公立小中学校(直方市、中間市、宮若市、遠賀郡、鞍手郡)の講師等登録者(常勤・非常勤)を募集しています。

【教科】小学校、中学校各教科

【資格】各校種の教員免許状取得者(年齢不問)

【給与待遇】

常勤講師▽経験に応じ19万円から(別途通勤手当等有、社会保険有)

非常勤講師▽勤務形態による

【問い合わせ】北九州教育事務所
☎0949・25・1202



「いつでもどこでも誰でも」
学べる放送大学

平成26年4月入学生募集

創立30周年を迎えた放送大学は、BSデジタル放送やインターネットを利用して授業を行う、国がつくった通信制の大学です。心理学、福祉、経済など幅広い分野の科目を1科目から自宅のテレビ等で学べます。

学力試験はなく、15歳以上(全履修生は18歳以上)であれば入学でき、学士(教養)の学位がとれます。短大、専門学校などからも編入学できます。また、18歳以上であれば大学院の修士科目生、修士選科生として入学できます。

【募集期間】平成26年2月28日(金)まで

※入学相談を随時受け付けています。

【資料請求・問い合わせ】放送大学福岡学習センター ☎092・473・1365

警備員養成講座

受講生募集

【日時】1月28日(火)10時から17時まで

【場所】飯塚研究開発センター

【対象者】警備員という仕事に興味または関心がある、概ね40歳以上65歳未満の求職者

▼申込方法など詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】公益社団法人福岡県雇用対策協会 ☎092・477・6088

平成26年度

福岡県立直方聾学校

幼稚部入学者募集

【対象者】視覚に障害のある幼児(平成20年4月2日から平成23年4月1日までに生まれた、平成26年4月1日時点で満3・4・5歳の幼児)

【募集期間】2月3日(月)から2月14日(金)まで

※小・中学部の児童・生徒の体験入学等も随時行っています。

【選考日時】2月21日(金)10時から

▼手続きの詳細はお問い合わせください。

【問い合わせ】福岡県立直方聾学校(教頭・八田先生/教務・測上先生まで) ☎0949・26・5351



九州職業能力開発大学校入学生募集

【募集学科および人員】生産技術科(25名)、電気エネルギー制御科(20名)、電子情報技術科(30名)、建築科(30名)

【応募資格】学校教育法による高等学校を卒業した人(卒業見込者を含む)または、これと同等以上の学力を有すると認められる人

【願書受付】1月14日(火)から1月24日(金)まで(消印有効)

【試験日】2月6日(木)

【試験地】北九州市(九州職業能力開発大学校)、福岡市、その他

【問い合わせ】九州職業能力開発大学校 ☎093・963・8353

北九州視覚特別支援学校幼児・生徒募集

【募集期間】2月3日(月)から2月14日(金)まで

【対象者】幼児部▼平成22年4月2日から平成23年4月1日までに生まれた視覚に障害のある幼児/高等部専攻科理療科▼あんまマッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家資格取得を目指す人で、高校を卒業している、または平成26年3月卒業見込みの人

【問い合わせ】北九州視覚特別支援学校 ☎093・651・5419

春休み海外派遣

参加者募集

【内容】ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など

【派遣先】アメリカ・イギリス・オーストラリア・カナダほか

【日程】3月26日(火)から4月6日(日)まで(事業により異なる)

【対象】小学3年から高校3年のまでの人

【説明会】全国12都市、1月下旬

【参加費】二十九万八千から四十三万八千円(※1月27日(月)までに申し込んだ人は、早割で1万円割引)

【締切】2月3日(月)

【問い合わせ】(公財)国際青少年研修協会 ☎03・6417・9721

お知らせ

平成筑豊鉄道

新春ウオーク

1月12日、恒例の「平成筑豊鉄

道沿線史跡探索ウオーク(豊前の街道をゆく会・平成筑豊鉄道応援団)「第17回赤池駅～中泉駅ウオークと「へいちく」福智好い」とん隊」がコラボします。

【実施日】1月12日(日)

【集合】10時40分までに「赤池駅」に集合してください。

【費用】100円(資料代)

【申込締切】1月10日(金)

【申し込みおよび問

い合わせ】平成筑豊

鉄道本社 ☎094

7・22・1000

(平日9時から17時

まで)



小竹区どんど焼き

【日時】1月13日(月・祝)11時から

【場所】小竹区貴船神社最上段

【主催】小竹祇園山笠振興会

▼しめ飾りに付いているプラスチック類は自宅で処分してお持ちください。

▼当日、縁起物は10時30分までに
お持ち込み願います。

◎当日は神社境内にて、ぜんざいをふるまいますので、どうぞ貴

船神社へお越しください。

【問い合わせ】事務局(荒牧さん)

☎090・7397・4167

第4回

「LOVE」遠賀川流域 リーダーサミット

【日時】1月26日(日)13時30分から
(無料)

【場所】田川青少年文化ホール(駐車場あり)

【主催】国土交通省遠賀川河川事務所・NPO法人遠賀川流域住民の会

【後援】福岡県・流域の22自治体・遠賀川水系水質汚濁防止連絡協議会・遠賀川水系水道事業連絡協議会

【問い合わせ】国土交通省遠賀川河川事務所 ☎0949・22・1830

福祉のしごと

就職フェア2014

in FUKUOKA

【日時】2月7日(金)10時30分から16時まで

【会場】クロバンプラザ(春日市)
【参加対象者】求職者(社会福祉施設等への就職希望者および平成26年3月末の大学・専門学校等の卒業予定者)

【内容】

- ・就職応援セミナー(10時30分から12時まで)
- ・求人事業所と求職者との就職面

談会(13時から16時まで)

・相談コーナー(福祉関係資格、求職相談・求職登録)

・障害者がつくるまごころ製品の展示・販売コーナー

●参加費無料、申込不要

【問い合わせ】福岡県社会福祉協議会人材・情報課(福岡県福祉人材センター) ☎092・584・3310

第11回直轄手話スピーチ大会開催

【日時】2月9日(日)13時30分から(13時から受付)

【場所】小竹町総合福祉センター

【主催】直方市身体障害者福祉協会聴覚部会、宮若市身体障害者福祉協会聴覚部会、鞍手郡身体障害者福祉協会聴覚部会、直轄地区手話の会連絡協議会

【後援】直方市、宮若市、鞍手町、小竹町、小竹町教育委員会、小竹町社会福祉協議会(後援予定▽直方ライオンズクラブ、鞍手ライオンズクラブ、宮若ライオンズクラブ)

【問い合わせ】直轄手話スピーチ大会実行委員会事務局(荒牧さん) ☎090・7397・4167



福岡地区

障害者雇用促進 面談会(第2回)

【日時】2月10日(月)12時から16時まで

【場所】福岡国際会議場(福岡市)

▼参加費は無料です。詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】福岡中央公共職業安定所 ☎092・712・8609

パートタイム労働法および雇用均等コンサルタントのご案内

パートタイム労働者を雇用する事業主は、パートタイム労働者の働き方や貢献に応じて、正社員との均等・均衡待遇を確保しなければなりません。

パートタイム労働者の能力を有効に発揮してもらうためのポイントとして、①働きや貢献に見合った待遇、②正社員との働き方の違いに応じた待遇、③待遇決定に当たり考慮したことの説明があります。このポイントを実施するための手段として、職務分析、職務評価があります。

福岡労働局雇用均等室では、この職務分析・職務評価の導入等のご相談や支援を行うための雇用均

等コンサルタントの派遣を無料で行っています。お気軽にご活用ください。

【問い合わせ】福岡労働局雇用均等室 ☎092・411・4894

記帳・帳簿等の保存制度の拡大のお知らせ

平成26年1月から記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます。

個人で事業や不動産貸付等を行う全ての人に記帳と帳簿書類の保存が必要となります。

▼所得税の申告の必要がない人も対象となります。

▼詳細は国税庁ホームページをご覧ください。最寄りの税務署までお問い合わせください。

【問い合わせ】直方税務署 ☎0949・22・0880

平成25年度

不妊治療費助成事業の実施について

不妊に悩むご夫婦に対する、不妊治療費の助成を行っています。

【対象治療】体外受精または顕微授精(凍結卵・胚を使用した治療を含む)

【対象者】県内(北九州市・福岡市・久留米市を除く)在住のご夫婦

毎週木曜日は
窓口業務を午後7時まで
延長しています

- ▷ 祝日は除きます
- ▷ 業務内容によっては、当日処理できない場合があります



のおがた警察署 街頭犯罪だより

■管内街頭犯罪発生状況

1月10日は「110番」の日

	11月中	11月末まで	
	件数	件数	前年比
車上ねらい	8件	91件	-57件
自転車盗	13件	169件	-11件
空き巣	6件	87件	-14件

◎事件事故など緊急な対応を要する際は、ためらうことなく「110番」通報を!!

◎急を要さない通報などは
相談専用電話「#9110」へ



直方警察署 ☎0949-22-0110

【申請期間】治療の終了した日の属する年度内（3月31日）に申請してください。

▼所得制限があります。詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係 ☎0948・29・0277

「国の教育ローン」のご案内

「国の教育ローン」は、高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【融資額】お子さま1人あたり三百万円以内

【利率】年二・三五％（母子家庭または世帯年収（所得）二百万（百二十万円）以内の人は年一・九五％）（固定金利、平成25年11月11日現在）

▼申し込みに関するご相談等詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ】教育ローンコールセンター ☎0570・008656 または ☎03・5321・8656

第1回福岡県「まじろ製品」大規模販売会

福岡県では、障害者施設で働く皆さんの収入向上を図るため、障

害者の皆さんが作るパンやお菓子、ジャムなどの食品をはじめ、縫製品、木工品などの製品やサービスを「まじろ製品」と名付け、大規模販売会を開催します。

【開催期間】1月22日（水）から1月26日（日）まで、10時から20時まで（最終日は18時まで）

【会場】福岡三越9階催物会場

【問い合わせ】福岡県福祉労働部障害者福祉課自立支援係 ☎092・643・3263

平成25年度

福岡県女性海外研修事業

「女性研修の翼」報告会

福岡県女性海外研修事業「女性研修の翼」第30回（11月10日から11月16日までの7日間実施）の報告会を左記の日程で行います。どなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

【開催日および会場】2月1日（土）クローバープラザ（春日市）／2月

8日（土）勤労者家庭支援施設（サシコア・筑後市）／2月22日（土）岡垣サンリアイ（岡垣町）

※いずれも13時30分から15時30分まで（申込不要、参加無料）

※託児希望者は、開催日10日前までに申し込みが必要です。

【問い合わせ】福岡県女性海外研修

事業「女性研修の翼」実行委員会事務局 ☎092・643・3391

「白杖シグナル運動」について

白杖シグナル運動とは、視覚に障害のある人が、外出先で道に迷ったり不安な時や災害時など何か困った際に白杖を頭上50cmに掲げて周囲に助けを求める合図です。このシグナルは、社会福祉法人福岡県盲人協会が提唱し、現在、全国的な普及・啓発を目指して「白杖シグナル運動」として取り組みを進めています。この合図を見かけたら、すずんで声を掛けてください。

【問い合わせ】福岡県福祉労働部障害者福祉課 ☎092・643・3264 /（社福）福岡県盲人協会 ☎092・923・6336

20歳以上を対象とした 定時制高校入試特例措置について

福岡県立高校定時制課程では、満20歳以上で希望する人に対し、学力検査を行わず、作文にて入学者選抜を行う特例措置を実施しています（一部学校を除く）。これから勉強を始めて、高校卒業資格を

得たいと考えている人の入学をお待ちしています。

【願書配布場所・試験会場】志願先高校

【願書受付期間】2月18日（火）から2月25日（火）まで（最終日は正午まで）

【試験日】3月11日（火）・12日（水）※作文に加えて、面接を行う学校もあります。詳細は志願先高校に確認してください。

【問い合わせ】福岡県教育庁高校教育課 ☎092・643・3904 または志願先高校



愛のともしび

小竹町社会福祉協議会へ

■香典返し

故 和田千鶴子 様（中央区）
遺族 和田 静夫 様

故 平尾キクエ 様（勝野一区）
遺族 平尾 英三 様

故 林田アイコ 様（御徳一区）
遺族 長野 和子 様

交通a traffic accident 事故の発生件数

11月末現在・（ ）は前年同月比

	11月中	11月末累計
発生件数	4 件（+ 1）	39 件（+ 1）
死者数	0 人（± 0）	0 人（± 0）
傷者数	5 人（- 1）	50 人（± 0）

ごみgarbage of refuse-derived fuel の量

11月末現在 155,700 kg（前月比 - 8,580 kg）

ごみの減量と資源回収にご協力お願いします

資源回収事業として、紙類・衣類は資源回収団体の皆さんが役場前で回収（月1回）しています。

▶回収日 1月19日（日）9時から12時まで

人population の動き

11月末現在

■人 □ 8,374 人

男性 3,961 人	女性 4,413 人
出生 3 人	死亡 10 人
転入 13 人	転出 27 人

■世帯数 3,952 世帯



◎優勝おめでとうございます

11月24日、小竹町少年剣道教室創立35周年記念大会が町民体育館で行われた近隣市町から14団体、約140名の選手が熱戦を繰り広げました。小竹町少年剣道教室では、個人戦で4名が入賞、団体戦で低学年の部が優勝し、同28日に松尾町長に戦績報告をしました。団体戦で大将を務めた坂田聖磨くん(南小4年)は「はじめはいけそうと思ったけど、一本とられてやばいと思った。最後は優勝できてよかった。」と話してくれました。



◎人権講演会

12月4日から12月10日までの人権週間に先駆け、12月3日に中央公民館で人権講演会を開催しました。今回は車いすマラソンアスリートランナーの山本浩之さんと、山本さんの妻でNPO法人はあとスペース代表の山本美也子さんを講師としてお招きしました。交通事故による脊髄損傷と、最愛の息子さんを飲酒運転事故で亡くするという2つの大きな悲しみを乗り越え、今もなおアスリートとして活躍する山本さんの前向きさに、たくさんの勇気をいただける講演会でした。



◎餅つきをしたよ！

12月11日、小竹保育所では、年末恒例の餅つきを行いました。小竹化成の従業員4名と役場職員、保護者のみなさんも駆けつけ、声を掛け合いながら餅をつきました。その様子を見た子どもたちからは自然と「がんばれ～！」と声援が上がり、年長5歳児も声援に応え、力強い餅つき体験ができました。つきたての餅はきな粉につけていただきました。園児たちは餅を頬張りながら、「おいしい～！」と大満足の様子でした。



むらかみ みさき
村上 翠咲ちゃん(勝野一区)
平成23年4月8日生まれ

☆ひとことメッセージ☆
健康・元気に育ってね。パパとママ大好き。踊るのが大好きです。

◎町内にお住まいで、満3歳までの小竹っ子を募集しています。
◎2月号に掲載を希望するときは、1月10日(金)までに総務課情報係窓口でお申し込みください。

